

市政記者様

第4回脱炭素先行地域に選定されました！

「歴史文化」×「夜景観光」×「脱炭素」が融合した 長崎市版サステナブルツーリズムの世界発信

長崎市では、環境面からも世界に貢献し、将来にわたり健やかに暮らすことのできるまちを持続させるため、令和3年3月17日に「ゼロカーボンシティ長崎」を宣言し、脱炭素社会の実現に向け、市民・事業者と一体となって、様々な施策を展開して取り組んでいます。

この度、長崎市の特徴である観光分野、特に東山手・南山手地区並びに稻佐山から見下ろす夜景の脱炭素化を軸にした地域活性化の取組みに関する計画が国に評価され、「脱炭素先行地域」に選定されました。今後、関係者等と詳細について検討、協議を行い、2050年を待たずして2030年までに前倒しでCO₂排出実質ゼロを実現することで、長崎県内の先行事例としてはもとより全国のモデルとして、「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用した脱炭素化事業を推進していきます。

脱炭素先行地域とは

2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、我が国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域のこと。2025年までに少なくとも全国で100か所程度が選定される予定となっています。

1 対象となる地域及び施設

長崎市の市街地中心エリアに位置する国選定重要伝統的建造物群保存地区として指定されている東山手地区・南山手地区及び本市の「世界新三大夜景」に認定されている長崎夜景のうち、稻佐山から見下ろす市街地中心エリアの夜景観光ランドマーク施設群

2 取組み内容

- ① 歴史的建造物を含む建物の省エネルギー化と再生可能エネルギーの導入
- ② 長崎夜景のランドマーク施設群の省エネルギー化と再生可能エネルギーの導入
- ③ 地域新電力事業者と連携した脱炭素事業の拡大
- ④ 長崎市版サステナブルツーリズムによる脱炭素の促進
- ⑤ デジタルサービス等を活用した行動変容促進

3 計画の共同提案者

- ・長崎居留地歴史まちづくり協議会
- ・株式会社ながさきサステナエナジー
- ・一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会
- ・学校法人長崎総合科学大学
- ・株式会社ゼンリン
- ・NTTアーバンソリューションズ株式会社

問い合わせ先

担当所属 ゼロカーボンシティ推進室
担当者 吉田・中村・山口
TEL 095-829-1251
内線 4313・4311